

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	2	職員は利用者のこれまでの暮らしについてよく知っているが、センター方式の私の生活シートや私の暮らし方シートの記入量はとても少ない	情報が入った時点で追加していきたいと思えます。	お話を聞いても全て記録に繋がっていませんので、出来るだけ記入するようにして、追加していくように努めます。	12 か月	
2	5	日々の介護記録の様式に欄を設けて個別に記入しているが、情報量が少ない	言葉がだんだんと少なくなられた方の記録は少なくなっていたので様子が分かるように記入していきたいと思えます。	言葉にならない「あーっ」でも笑いながらや怒った顔でとか様子を出来るだけ記入していきたいと思えます。	12 か月	
3	7	申し送りノートやミーティングノートでの全員が確認したかどうか分からない	ヒヤリハットには記名箇所を設けていますが、申し送りノートへの記入が多いので確認が難しい為、先ずミーティングノートに確認欄を設けるようにしたいと思えます。	ミーティングノートに名前の欄に読んだときに〇印を付け、日付を記入していきます。	3 か月	
4	37	設備改修や機器の購入については報告していない。食事に関する取り組みを報告したり、排泄用品の費用の詳細の報告が必要	設備改修・機器の購入修理の報告が必要と理解していなかったため報告をしていきたいと思えます。食事に関する取り組みも個別の報告はしていますが、他の入居者家族へも名前を出すのではなく報告もしていきたいと思えます。	機器の故障・修理・購入の報告等を運営推進会議の活動報告に入れていきたいと思えます。食事に関する取り組みも、同様に報告し理解してもらおうようにしていきます。	3 か月	
5	40	家族や地域の人は参加しているが、利用者は参加していない。	今までピアノ伴奏での歌の会と同じ日だったので参加してもらわなかったのですが、是非利用者にも参加してもらいたいと思えます。	出来るだけ交代でも多くの入居者に参加してもらいたいと思えます。	3 か月	
6	48	運営推進会議に参加する家族は機会があるが、そのほかの家族については意見の言う機会が少ない。	今まで2～3名の参加があったので、参加してくれそうな方への案内になっていました。多くのご家族に参加していただき、入居者の為にご意見を聞かせてもらいたいと思えます。	全ての入居者のご家族へ案内をします。	3 か月	
7	50	地域のケア拠点としての機能	地域の高齢者や認知症の方への相談支援と地域活動を協働しながら行いたいと思えます。	自治会活動への参加協力のお願いと公民館活動への協力のお願いをしてみたいと思えます。	12 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

### サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他( )
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他( )